

平成25年度大学発新産業創出拠点プロジェクト(プロジェクト支援型)
採択プロジェクト一覧(第1、2サイクル審査分)

参考資料 4

(機関名五十音順)

サイクル	プロジェクトの名称	機関名 (研究開発機関)	研究代表者	事業プロモーター ユニット	プロジェクトの概要
第1サイクル採択分	1 アンチエイジング効果のあるショートペプチドを用いた化粧品・育毛剤の開発 ーペプチドのプラットフォームテクノロジーの開発ー	国立大学法人大阪大学	大阪大学大学院連合小児発達学研究所・寄附講座 教授 中神 啓徳	バイオ・サイト・キャピタル株式会社	本プロジェクトでは、機能性ペプチドを活用したアンチエイジング化粧品・育毛剤の開発、スクリーニングのプラットフォームテクノロジーの確立を行う。薬効評価、安全性評価、薬物動態評価による総合的な機能性評価からアンチエイジング化粧品を開発し、新規禿頭ラットの原因遺伝子発現解析から育毛効果を有するペプチド評価により育毛剤を開発する。
	2 病原体の種類を問わず植物病害を防除できる新型微生物農薬及びその種子処理技術の開発	学校法人東京農業大学	東京農業大学農学部農学科 准教授 篠原 弘亮	DBJキャピタル株式会社	本プロジェクトでは、コストと労力の低減も図った生産者と消費者のニーズに応える、これまでにない植物病害防除技術を開発して、その事業化を目指す。具体的には、各種植物病害に対して効果が高く、かつ幅広い汎用性を備えた有用微生物を探索するとともに、既知、新規を問わずそれら有用微生物を種子にコート処理する技術の開発を行う。
第2サイクル採択分	1 多機能エネルギーセンサによる革新的省電力ソリューション技術の開発	公立大学法人大阪市立大学	大阪市立大学大学院工学研究科 教授 辻本 浩章	つくばテクノロジーシード株式会社	本プロジェクトは、従来の電力センサとは異なる原理により、高機能、多機能、低価格を特長とする磁性薄膜エネルギーセンサを開発するものである。特にコンパクト化が可能になることから、これまで適用することが出来なかった部位に多次元的に配置することにより、革新的な省電力ソリューション技術の確立を図り、その多用途展開による事業化を目指す。
	2 電界共振型生体センシング、およびセンシングデータ解析システムの開発	国立大学法人九州工業大学	九州工業大学産学連携推進センター 教授 佐藤 寧	DBJキャピタル株式会社	本プロジェクトは、世界で唯一、非接触で歩行時でも、行動、呼吸、心拍、脈波変動、血圧までを計測できる生体センサを開発するものである。本センサを実用化し量産することで、見守りサービスや自動車関連分野等で、従来の赤外線センサではできなかった、付加価値の高いサービス事業の実現を目指す。
	3 「関係性システム」を活用したレコメンドシステムの事業化	国立大学法人京都大学	京都大学大学院情報学研究科 准教授 新熊 亮一	ウエルインベストメント株式会社	本プロジェクトは、将来を予測する「関係性技術」に基づき、ビッグデータから消費者の潜在的ニーズを先読みして個人の好みや趣向にあった商品やサービスを自動的に提示する「レコメンドシステム」を開発し、事業化を目指す。
	4 無機過電流保護素子	国立大学法人名古屋大学	名古屋大学大学院工学研究科 准教授 小橋 眞	つくばテクノロジーシード株式会社	本プロジェクトは、新規の無機固体複合材料から成る優れた遮断特性を有する過電流保護素子を開発し事業化を図る。複合材料設計により大電流素子を実用化し、従来の材料では不可能だった電流域の超小型安全部品素子を開発し、モーターの過負荷保護、自己温調ヒーター、Liイオン電池保護用途に向けた生産技術・商品化技術開発とその事業化を目指す。
	5 微細印刷集積回路に向けた高精細、高機能な銀ナノ粒子インクの開発、製造・販売	国立大学法人山形大学	山形大学大学院理工学研究科 助教 熊木 大介	東北イノベーションキャピタル株式会社	本プロジェクトは、銀ナノ粒子インクに関するシーズ技術を発展させ、次世代プリントエレクトロニクス製品である印刷RFIDタグ(無線ICチップ)やフレキシブルディスプレイなどの印刷集積回路に応用できる高機能銀ナノ粒子インクの開発及び製造・販売による事業化を目指す。